

軽量化、異種材複合

繊維強化PPの耐久性向上と新たな異種材複合を可能にする変性ポリオレフィン(アドマー® IP)

開発の狙い

炭素繊維強化PPの耐久性向上により適用範囲を拡大させ、自動車の軽量化につながる。新たな異種材複合が可能になり、機能付与の自由度が増す。

開発進度

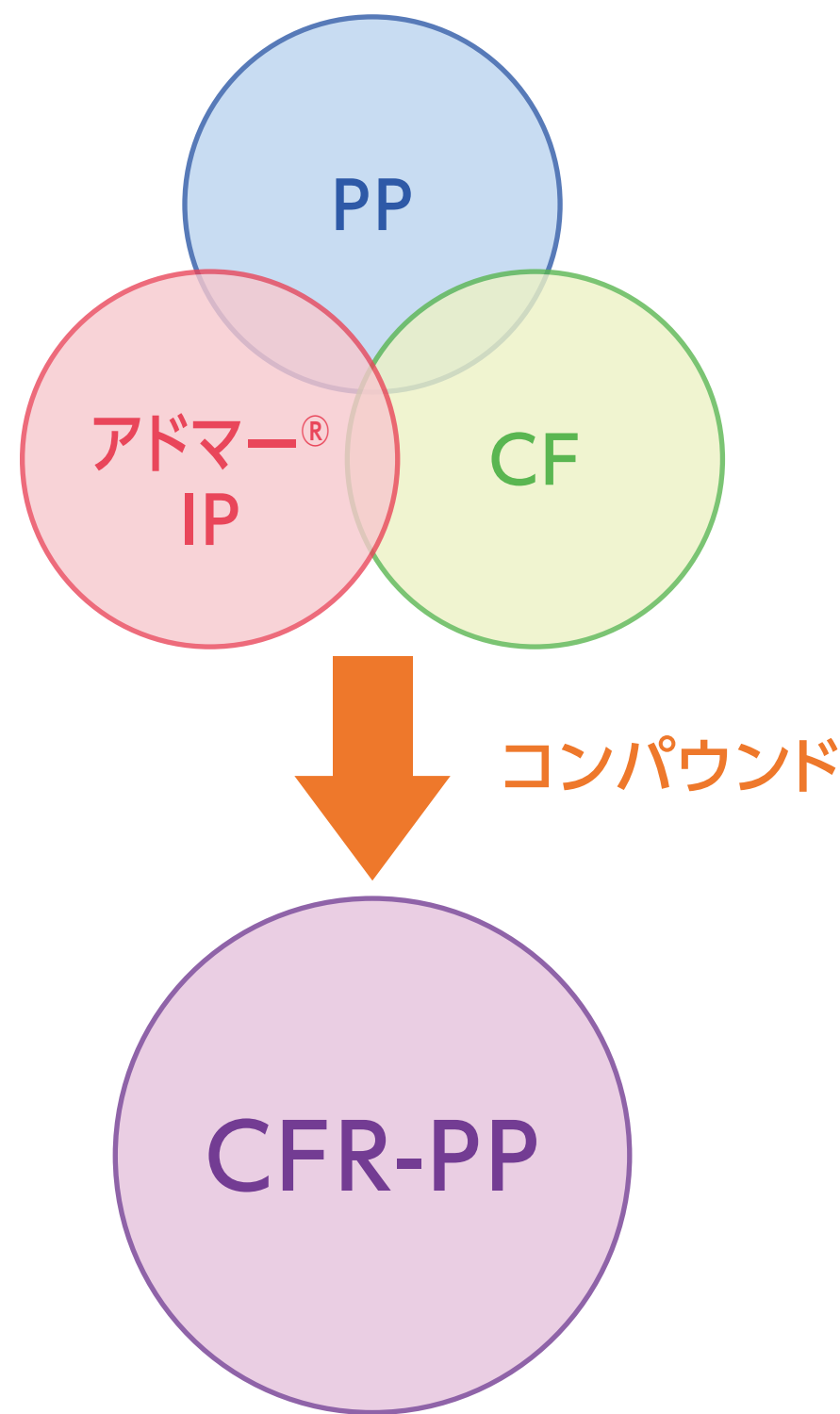
1. アイデア段階 2. 試作・実験段階 3. 開発完了段階 4. 製品化完了



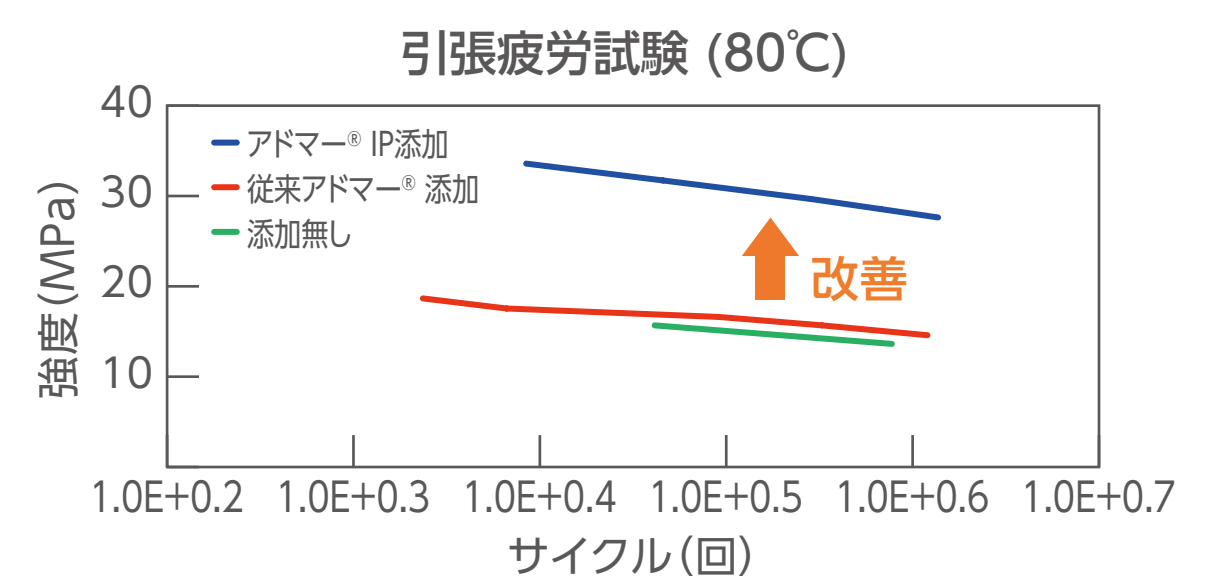
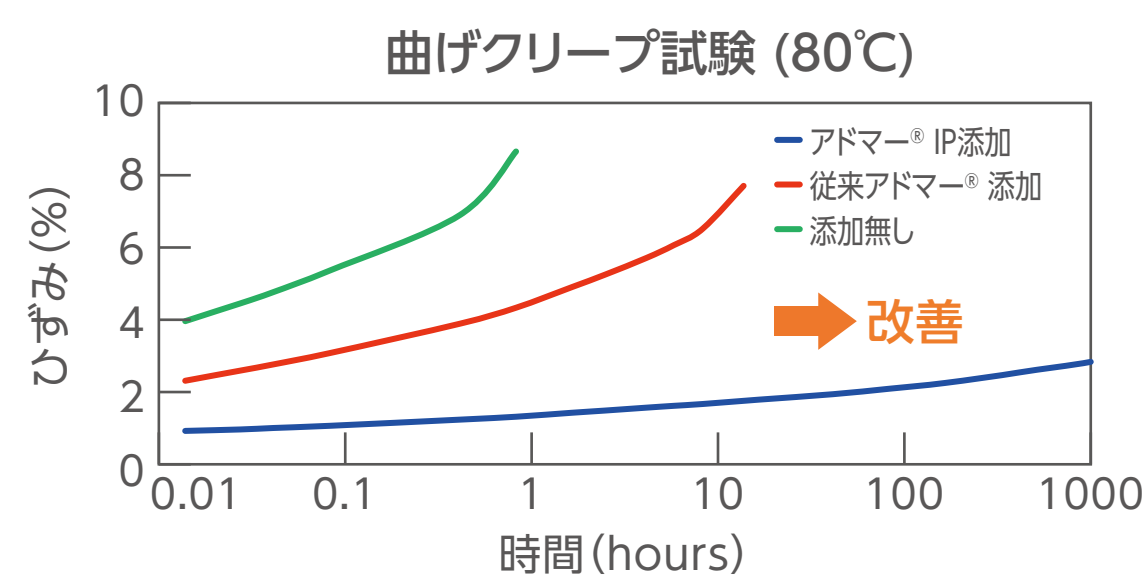
パネルのPDF版はこちらのコードから取得できます

製品の概要 構造・原理・特徴

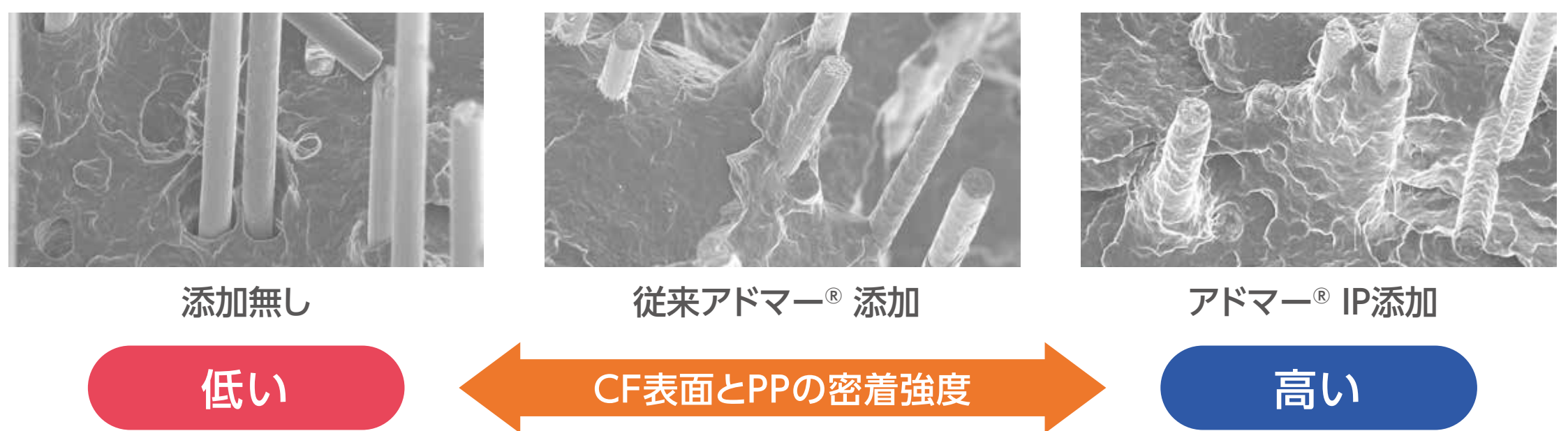
① CF強化PPの耐久性を高める



1. 耐久性データ

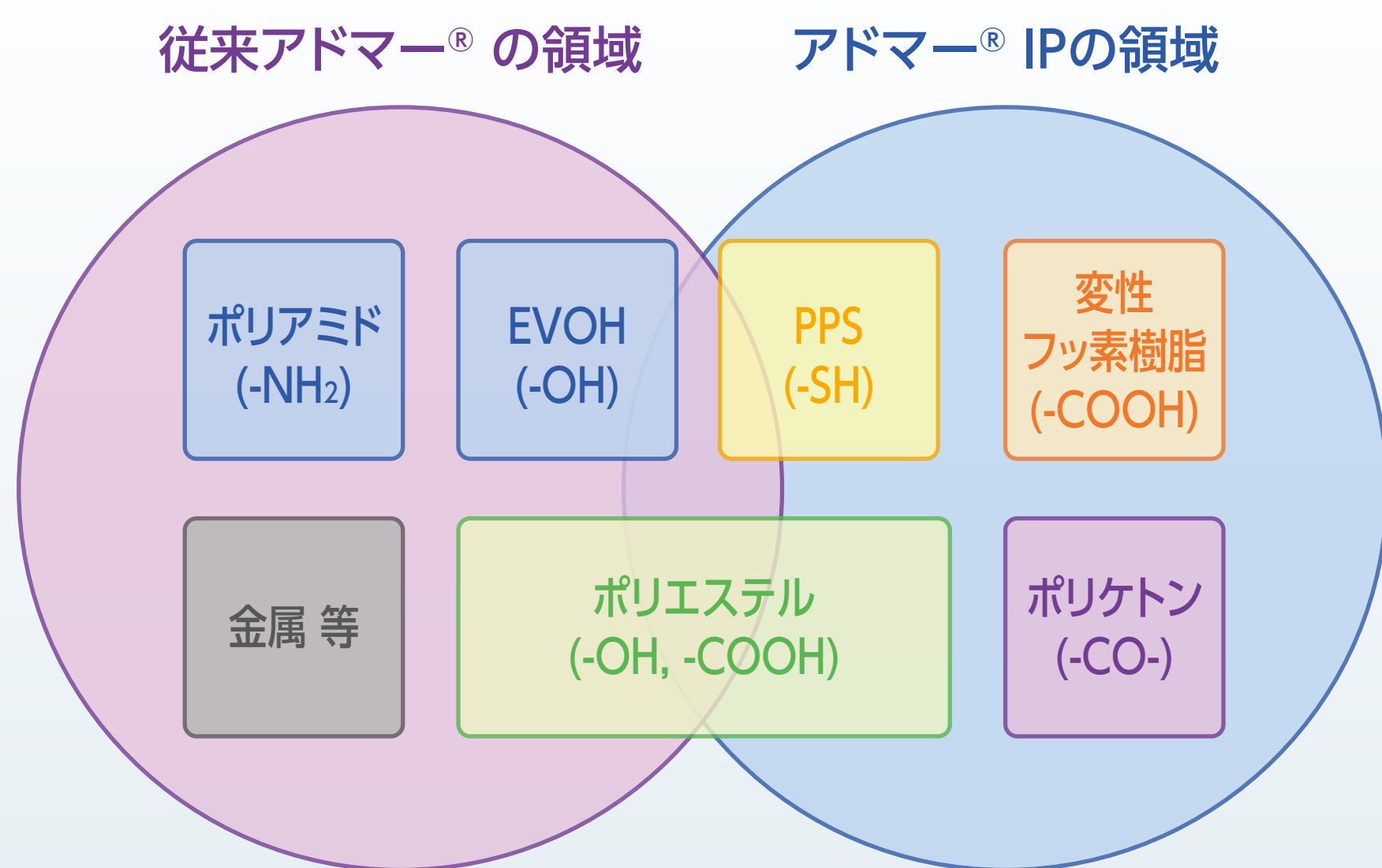


2. CFとの密着性



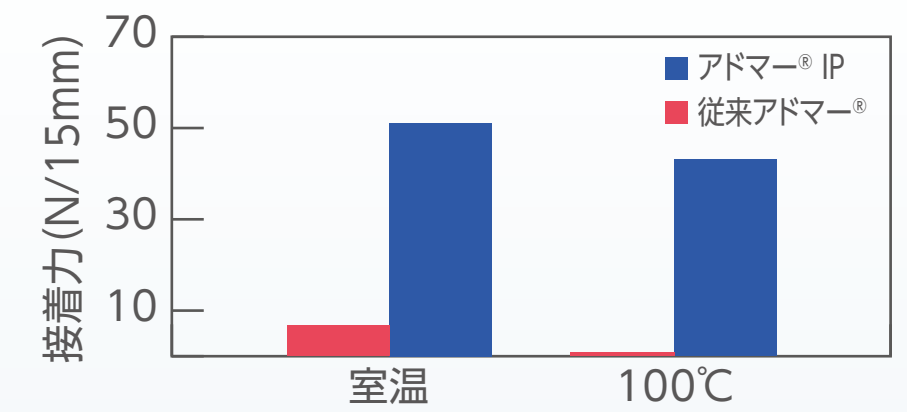
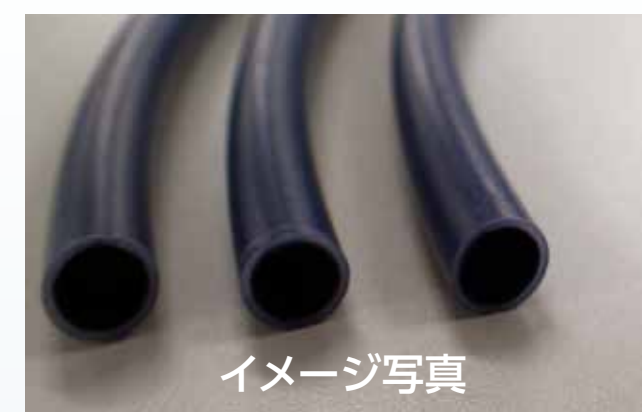
② 新たな素材との複合化を可能にする

1. 領域イメージ



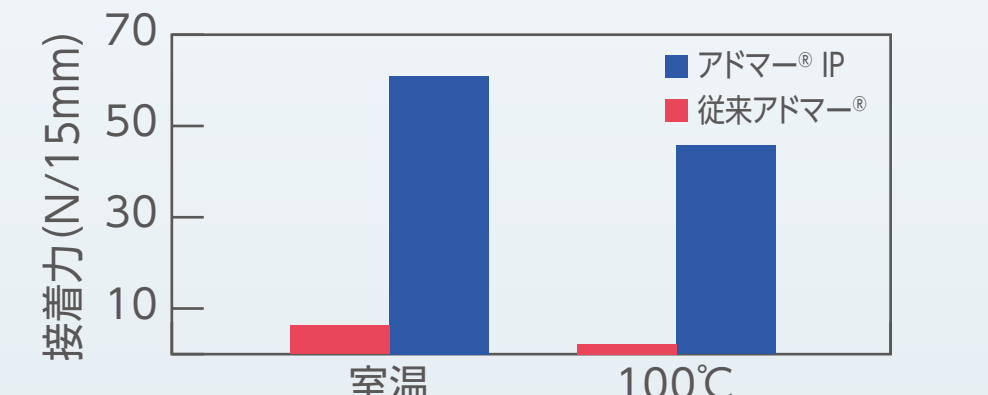
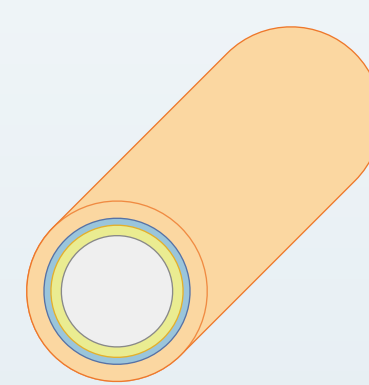
2. アドマー® IP使用用途のイメージ

用途案①:変性フッ素樹脂 (FR)との接着



層構成案：FR/Tie/EVOH/Tie/PP, FR/Tie/PP

用途案②:PPSとの接着



層構成案：PPS/Tie/PP

記載内容は現時点で入手できた資料、情報、データ等に基づいて作成しておりますが、記載のデータや評価に関しては、いかなる保証をするものではありません。

課題と対応策

- ① 耐久性を向上させたCFR-PPの製品化、適用用途の具体化
- ② 新たな素材との複合化による用途提案

活 用 案

金属部品代替、燃料チューブ、耐熱・耐薬パイプ 等